

高機能消防指令センターと各署所間のネットワーク回線二重化



万一、高機能消防指令センターと各署所間の既設回線が切断されても、通信が可能となるようネットワークを二重化。

高機能消防指令システムの特徴

的確で迅速な初動体制の確立

固定電話の発信地情報、携帯電話のGPS 情報等から入電後直ぐに予告指令を下せる。



出動車両編成の最適化

車両の位置情報を常に把握し、災害地点までの到着予測時間を道路距離や道路幅から瞬時に算出し、最も早く到着できる車両を編成する。



出動車両と高機能消防指令センターの円滑な情報共有

手書きパッド機能により、受信内容や周辺地図の情報を車両端末に瞬時に送信でき、情報共有が円滑にできる。



黒川地域行政事務組合消防本部の管轄図



高機能消防指令センター

火災・救急・救助は119番

黒川地域行政事務組合消防本部



消火活動

消火や救出、避難誘導など火災現場での多岐にわたる活動に迅速・的確に対応します。



救急活動

急病人やケガ人に対し迅速かつ高度な救急処置を実施し、一刻も早く医療機関に搬送するために全力を尽くします。



救助活動

あらゆる災害から尊い人命を守るために、救助用資機材を活用し、迅速・的確に救助活動を行います。



災害情報案内ダイヤル

火災や救助など管内で発生している災害情報は、災害案内ダイヤルでお知らせしています。

0570-022-119

黒川地域行政事務組合消防本部

〒981-3621 宮城県黒川郡大和町吉岡字土保田11番地の4(1B12L)
TEL. 022-345-4161(代) FAX. 022-345-0012

総務課 022-345-6778 予防課設備指導係 022-345-3944
警防課 022-345-6888 予防課危険物係 022-345-4744

黒川消防署

〒981-3621 宮城県黒川郡大和町吉岡字土保田11番地の4(1B12L)
TEL. 022-739-7202 FAX. 022-739-7203

富谷消防署

〒981-3352 宮城県富谷市富ヶ丘1丁目20番1号
TEL. 022-358-5474 FAX. 022-358-5485

黒川消防署大郷出張所

〒981-3521 宮城県黒川郡大郷町中村字東要害11番地の6
TEL. 022-359-3150 FAX. 022-359-3197

黒川消防署大衡出張所

〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字一本木21番地20
TEL. 022-345-0900 FAX. 022-345-0904

施工 株式会社ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部 〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町3丁目5番5号
TEL. 022-239-5171 FAX. 022-239-5105



迅速な予告指令、出動指令を可能にする高機能消防指令システム



出動までの流れ

119番受信

災害種別の決定

災害発生地点の決定

予告指令

出動車両の編成

出動指令

出動

固定電話、IP電話、携帯電話やNET119等からの119番受信と同時にシステムが起動します。

119番通報



通報内容から災害の種類や規模を決定します。



位置情報通知システム及び指令課員による聴取により通報者の発信位置を検索し、災害発生場所を特定します。



災害通報を受信している旨を各署に対して音声合成による予告指令を放送します。



災害の内容や場所に応じて、最適な出動隊を自動的に編成します。



出動隊が所属する各署へ音声合成による出動指令を出し、災害内容や地図が記載された指令書が同時にプリントされます。



指令を受けた出動隊が災害現場に急行します。



表示盤

左右に43型1面ずつ、中央に75型の3面のディスプレイを配置し、車両運用状況や気象観測情報など指令業務に必要な各種情報を任意に選択表示することで高機能消防指令センター内の情報共有が図れます。



指令台

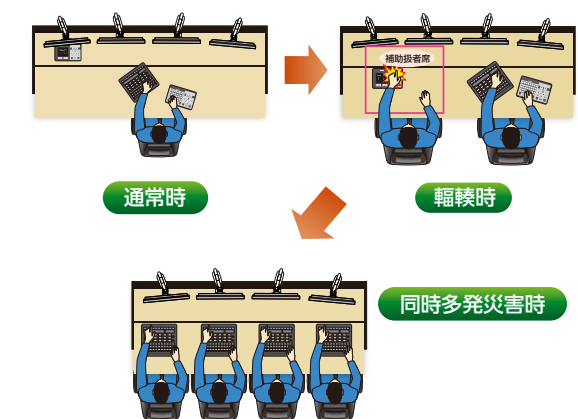
119番通報受付から指令業務、活動終了までの一連の操作を行う装置です。



支援情報表示装置 自動出動指定装置 地図等検索装置 地図等検索装置(補助)

輻輳時自動モード切替

大規模災害などにより通報が輻輳した場合でも、補助扱者席にて受付ボタンを押すだけで瞬時に輻輳対応モードへ切り替わります。



映像通報装置 -Live119-

映像通報装置は、119番通報時に伝えきれない現場状況をスマートフォンで撮影し、消防へ伝えることのできるサービスです。

消防が必要と判断したときに、通報者の電話番号に対してショートメッセージをお送りし、通報現場の撮影をお願いすることがあります。



事前にアプリをダウンロードいただく必要はありません。迅速な消防・救急活動につなげることができます。

現場映像伝送装置

指揮車両に搭載した車載型カメラで撮影した現場の映像を送信、指令センターの表示盤で状況を確認できます。迅速な災害対策・指揮などに役立ちます。



災害監視用高所カメラ装置

本部庁舎アンテナタワーに高感度カメラを設置し、昼夜天候を問わず24時間市内を監視し災害時の被害状況の早期把握に努めています。その映像は指令センターの大型表示盤へ表示。災害現場の状況をリアルタイムで共有しています。

